

## 尾ノ上の風 III

第6号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐

**分散授業の試行あれこれ**

今、学校では各学年で分散型の授業を行っています。

例えば、4年生のクラスでは給食後に半分の子どもたちが下校し、子どもたちが自宅からZOOMで授業に入ったり、ロイロノートでやり取りしたりしてみました。

5・6年生でも子どもたちの半数を下校させて、同じようにオンラインで国語や算数、音楽など教科を変えてやってみました。

タブレットの経験がまだ浅い2年生では、校内の空き教室にクラスの半数の子どもたちが移動して大型テレビを見ながら体育の体操や国語などの授業を行いました。

昨年度の休校の時と大きく違うのは、全員がオンラインではなく半分はリアルに子どもたちがいるという状況です。ですから、やってみてわかったことがたくさんあります。オンラインで案外できるやり方も分かって収穫がある一方、オンラインの子どもたちの声が教室にいる子どもたちに聞こえにくい場合や、うまくログインできない子どもがいると、指導する先生方がオンラインの対応に手間を取られてしまい、教室にいるリアルの子どもたちへ目が行きにくい場合など課題も見えてきました。

ただ、尾ノ上の先生方は日々、放課後や休み時間などに先生方同士で情報交換をし、改善案を出し合って工夫をして次に準備されています。本当に素晴らしいチームだと思います。

教室でZOOMなどオンラインの繋ぎ方を指導する場合、問題になるのがハウリングです。音を切ってしまうと実際に音がどの程度聞こえているのかがわかりづらいのです。そこで保護者の皆様にはお願いがあります。

**iPadにつなぐことができるイヤホンを持たせてください**

iPhoneを以前購入された方であれば、同梱されていたイヤホンで構いません。ない方は、100均ショップにあるイヤホンで十分です。マイク付きでも200円位で販売してありました。ご協力をお願いします。



自宅と教室でオンラインで授業する4年生と校内の別教室のテレビを見て授業を受ける2年生

**安心メールは、登録を変更していないアカウントは削除されます**

安心メールで繰り返しご案内をしておりましたが、新しい学年、組などを再登録されていない場合は削除しました。確実に在籍する児童の保護者に伝わるようにするためです。新型コロナの感染状況によるお知らせもあります。もう一度、ご確認ください。